



Ed: KouWUKAI  
〒545 1-1307, 1-6, Asahimaçi, ABENO, Jap.

10, Apr. '86 N-TO. 301

イオム通信  
向井 孝

大阪市阿倍野区旭町1-61-1307

### 恋歌

―道行き一心坂、または  
御名御霊踏み絵ピラ事件余聞―



1 猫と年賀状  
一九八六年元旦。十時起床。  
すでに猫ら三匹、正座してコタツ上にならびて待ち、配達されたる賀状は、カルタの如く四辺に蹴散らかされてあり。

集めて数うれば、なべて五四通。なかに神戸、N氏よりのもの、添えがきして曰く、  
「歳末、例のA署私服の訪問を受く。大阪ノ友達トマツギ合ッテルンカイナ。アノヒトラ、マタ正月ニ、ナンカヤルラシイナ」と  
さ言えは去年の今ごろ、「踏絵ピラばらまき全国一せい行動」とて、てんでこ舞いの最中なりし。

2 「孔明」故事  
ああ、正月。ふう子さんとのおたりつきり。  
ま昼まのとそ酒一合に満たずといえども、まことにエエぶんかな。  
「さらば君知らずや、死セル孔明、生ケル仲達ヲハシラス」の故事を  
「われらまた、仲達を走らせて、現代様孔明を気取らんは、如何に」  
ふう子さん大いに打ち興じて、まずは四天王寺へ初詣決まりぬ。

3 仲達いずこ  
高廈十三階より出て、エレベーター待ちの三分間、四階を下瞰す。  
さらに地上に降り立ちて、路辺東西を見廻すも、一望ガランガランの正月風景。  
広き道の両側に置き去られたる駐車、無数につらなりて全く人影なし。午後二時すぎなり。

4 別離  
―仲達ハ、イズクニアリヤ―  
風あり、いささか寒し。  
約百歩。市大病院赤ポスト前に来しとき、ふう子さんが「カマの朝市で求めし金三千円の掘出し物、トンビを取って来ん。オイチャンセッかくの着る機会なり」と約五百歩、阿倍野陸橋下にて逢わんことを約す。しばしの別れなり。

―ワレラガ別行動、仲達ノ思惑ヤイカン―

5 大島&トンビ  
初詣のため、わが靴える正月晴着「大島」は、五年前出獄して、三ヶ月ほどわが家に逗留せしMさんが、置きゆきたる形見なり。

かれは、大学専門百数十件のせつ盗名人にして、律気誠実、いまも心に残る優しき人柄なりしが……  
（三年前、それらしき無名の賀状を受けとりしより、絶えて消息を知らず、いずこの空にこの正月を迎えらるん―）  
と、寸時にしてふう子さん、自転車にのりて追いつき来る。

自転車は陸橋下に留置し、われ、物蔭より現われしとき、黒きトンビに身を包みて、たちまちヘンションしたるなり。  
―仲達、ワレヲ見誤ツコトナカレ―  
6 劇中劇風景  
われトンビを纏えて阿倍野橋を越ゆ  
さればふう子さん「さむしさむし」とて、しきりにトンビの袖口より、手を差し入れてよりそい来る。

われは「やめよやめよ、仲達がいかに見るらん」と言いつつ、その指のつめたきを、そっと握りかえしおるなり。  
二人、手をとりあいて大交差点を渡り、天王寺公園前を過ぐれば、あたかも「新派舞台の通行人」のごとし。人まばらにして、速く小さけれど、恥かしや。

7 仲達出現  
公園前大交番を十歩、横断地下道の入口に至る。われ矢庭にふう子さんの手を引き、ぱっと飛び込んで、待つこと三分。ふたたび路上に出んとす。  
とたんに、覗き込む如く二、三歩下り来る男、あ、と小さき悲鳴をあげ、地下街へと走り去り行けり。さなり。これぞ見覚えある大逆不敬の仲達にあらずや。然り仲達、やっばり現われたり。

―サスレバ、モウ一人カ二人ハ必ず組ンデイルハズノ、ソノ仲達ハイズコ―  
8 モグラ変身  
そこより路上を行きて五十歩、念の為にわれら、向う側へと道路を渡る。  
すこし離れし地帯より、立ちどまりふりかえりて、しばし地下道出口を注視しおれば、この寒風にケナケなるかな、先刻の仲達、案の定、キョトキョト顔を出し来りて見廻すなり。

―オーバー！を脱ぎ、丸め持ちは変身のつもりならん。なれど小さきバッグを下げしは変らず―  
たちまちわれら二人が立ち待つを認めて、愕然／＼ふたび地下に潜りしは、モグラの性にてもあるらんか。

9 作戦論  
かくてふう子さんは言いぬ。  
「見よ、いま向う出口かたえの電話ボックスに、仲達逃げこめり。彼の動きを見守らば、他の仲達が在りかも明らかとならん。なれどわれ、いまより一切気付かぬふりをなさん。オイチャンもかまえて振りかえることなかり。」  
即ち、―ナンニモヤラヘン、トイウコトヲ、ヤル―のが今日の作戦ならざりしや」と。

われ答えて曰く。  
「しかり、しかり。われらは孔明なりし。仲達が走るにまかせて、あとは野となれ山となれの道行きホイホイなり」と。  
すでに五百歩、行手に石の大島居みえ来。

―見失ワナカレ仲達ヨ、サレバ阿倍野署ヨリモット応援ヲ求メ、ワレラニ蹤イテ、イヨイヨ走レ―



300号を一月二〇日発売し  
たり、エライごぶさです。  
それから「アンケート」  
どうもありがとうございます。94人の方  
から頂きました。感謝！  
▼アンケートにかいて頂き  
いた、感想などとともに、「34  
弾の思想」のまゝのものを  
はしく思いたがらう。当面の仕  
事に追われて、つい……  
▼今号は「新編 敵達人  
大友集」という由件がある  
てどうして発行しないかと  
悩んだので、とりあえずの切  
り貼りでいいいを作りました  
▼といっても、この切り貼  
イオム30号以降、ま、こんな  
ことを書いたりは作りまし  
てました。という海くろの船  
みたいかみです。  
▼「近頃」はぶんぶんさんの  
誕生日(2月14日バレンタイン)の  
プレゼントとして(お金をあ  
げず安売り)つくったもの  
の、いささか無稽な趣味……  
詩誌「コスモス」(3月号)の  
発行に掲載。  
ちやんと長くしてシンドイ  
でしようが、まあ、よんでみて  
下さい。いろいろ想像して。



